

CASBEE-建築(新築)2016年版
JR福知山線第4NKEビル

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版
 欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質								1.7
Q1 室内環境					0.40			1.4
1 音環境				1.0	0.15	1.0	1.00	1.0
1.1 室内騒音レベル				1.0	0.40	1.0	0.40	
1.2 遮音				1.0	0.40	1.0	0.40	
1 開口部遮音性能				1.0	1.00	1.0	0.30	
2 界壁遮音性能				3.0	-	1.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	1.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	1.0	0.20	
1.3 吸音				1.0	0.20	1.0	0.20	
2 温熱環境				1.0	0.35	1.0	1.00	1.0
2.1 室温制御				1.0	0.50	1.0	0.50	
1 室温				1.0	0.38	1.0	0.57	
2 外皮性能				1.0	0.25	1.0	0.43	
3 ゾーン別制御性				1.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式				1.0	0.30	1.0	0.30	
3 光・視環境				1.2	0.25	1.2	1.00	1.2
3.1 昼光利用				1.8	0.30	1.8	0.30	
1 昼光率				1.0	0.60	1.0	0.60	
2 方位別開口				-	-	-	-	
3 昼光利用設備				3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策				1.0	0.30	1.0	0.30	
1 昼光制御				1.0	1.00	1.0	1.00	
3.3 照度				1.0	0.15	1.0	0.15	
3.4 照明制御				1.0	0.25	1.0	0.25	
4 空気質環境				2.4	0.25	2.2	1.00	2.4
4.1 発生源対策				3.0	0.50	3.0	0.63	
1 化学汚染物質				3.0	1.00	3.0	1.00	
4.2 換気				1.0	0.30	1.0	0.38	
1 換気量				1.0	0.50	1.0	0.33	
2 自然換気性能				3.0	-	1.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.50	1.0	0.33	
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御				3.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能					0.30			2.0
1 機能性				2.1	0.40	1.9	1.00	2.1
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	2.5	0.60	
1 広さ・収納性				1.0	-	3.0	0.50	
2 高度情報通信設備対応				1.0	-	2.0	0.50	
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				1.0	0.30	1.0	0.40	
1 広さ感・景観				3.0	-	1.0	0.50	
2 リフレッシュスペース				2.0	-	-	-	
3 内装計画				1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理				2.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計				2.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				2.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				2.5	0.30	-	-	2.5
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				2.2	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				1.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				1.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				2.0	0.20	-	-	
1 空調・換気設備				1.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備				2.0	0.20	-	-	
3 電気設備				3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備				1.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			1.4	0.30	2.0	1.00	1.4
3.1 空間のゆとり							
1 階高のゆとり			3.0	-	1.0	0.50	
2 空間の形状・自由さ			3.0	-	1.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			1.4	1.00			
1 空調配管の更新性			1.0	0.20			
2 給排水管の更新性			1.0	0.20			
3 電気配線の更新性			1.0	0.10			
4 通信配線の更新性			1.0	0.10			
5 設備機器の更新性			1.0	0.20			
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20			
Q3 敷外環境(敷地内)				0.30			1.8
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30			1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			1.0	0.30			1.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			1.0	0.50			
3.2 敷地内温熱環境の向上			1.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性							3.1
LR1 エネルギー				0.40			4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPlm=0.77≤0.80	5.0	0.20			5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10			3.0
3 設備システムの高効率化		その他自然を活用した有効なエネルギーを採用している。	5.0	0.50			5.0
4 効率的運用			2.0	0.20			2.0
集合住宅以外の評価			2.0	1.00			
4.1 モニタリング			3.0	0.50			
4.2 運用管理体制			1.0	0.50			
集合住宅の評価							
4.1 モニタリング			3.0				
4.2 運用管理体制			3.0				
LR2 資源(マテリアル)				0.30			2.4
1 水資源保護			3.0	0.20			3.0
1.1 節水			3.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70			
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			2.5	0.60			2.5
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10			
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20			
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			1.0	0.20			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10			
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み			3.0	0.20			
3 汚染物質含有材料の使用回避			1.8	0.20			1.8
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避			1.3	0.70			
1 消火剤			1.0	0.33			
2 発泡剤(断熱材等)			1.0	0.33			
3 冷媒			2.0	0.33			
LR3 敷地外環境				0.30			2.5
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2の排出が一般建物と同等	4.1	0.33			4.1
2 地域環境への配慮			1.9	0.33			1.9
2.1 大気汚染防止			1.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25			
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25			
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25			
3 交通負荷抑制		適切な量の駐車スペースを確保	4.0	0.25			
4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			1.6	0.33			1.6
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			1.6	0.40			
1 騒音			1.0	0.33			
2 振動			1.0	0.33			
3 悪臭			3.0	0.33			
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			1.6	0.40			
1 風害の抑制			1.0	0.70			
2 砂塵の抑制			1.0	-			
3 日照障害の抑制			3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			1.6	0.20			
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			1.0	0.70			
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30			